

三田村信 山岳図絵展

～岩手山・八幡平周辺の山々～

2023・11/2 (木)～2024・2/25 (日)

岩手山麓で暮らし、長らく「八幡平散策ガイド」を務めてきた故・三田村信さん。独自の図絵を製作して参加者に配り、案内してこられました。図絵は、鳥観図的に地形の特徴が描かれ、季節の花々や名所などが細やかに描き込まれ、その山の概要が一目でわかる素晴らしいものでした。これまで一般には知られることがなかった三田村さんの残された図絵の中から、岩手山・八幡平周辺の山々を選び、展示紹介いたします。山岳図絵から浮かび上がる故郷の自然をお楽しみください。



【三田村信プロフィール】八幡平自然散策ガイド。自然観察指導員。昭和9年(1934年)旧・西根町田頭生まれ。盛岡中学校(現・盛岡第一高等学校)卒業、長らく特別支援学級の教諭を務めた。退職してからは、八幡平をはじめ東北各地の自然ガイドとして活躍した。平成30年(2018年)没。享年84。

県民の森 イベント ご予約・お問い合わせ 森林ふれあい学習館 ☎0195-78-2092

正月飾りをつくろう

門松教室

2023年12月24日(日)

9:00～12:00

定員:15名 参加費:5,000円

恒例の年末人気イベントです。高さ90cm以上ある立派な門松をつくります。初めての方でも、丁寧に作り方をお教えしますので安心。年の瀬の家族行事にされている方も多いです。手作りの門松で新年を迎えませんか？



七滝氷瀑スノーシューツアー

2024年1月28日(日)

2月10日(土)

8:30～13:00

定員:15名 参加費:2,000円(温泉券付)

※スノーシューレンタル別途1,000円(ダブルストック付)

厳冬期、迫力ある氷瀑となる七滝。動物の足跡や木々の冬芽などを観察しながら七滝を目指します。初めての方でもスノーシューの履き方歩き方からお教えしますので安心です。



【プライベートガイドも承ります】

プライベートでゆっくりと、岩手山麓の自然を心ゆくまで満喫できます。イベント以外の日、1週間前までの予約制。ご家族やグループの利用など、人数が揃えばお得です。団体様もお問い合わせください。スノーシューレンタル別途1,000円(ダブルストック付)

七滝氷瀑・巨木スノースシューツアー 約4～5時間 15,000円(こちらの料金で最大5名までご案内)

七滝氷瀑スノーシューツアー 約3～4時間 10,000円(こちらの料金で最大5名までご案内)

木材工芸センター「木工教室」 ご予約・お問い合わせ 木材工芸センター☎0195-78-4115

踏み台 2024年1月20日(土)

5,000円 定員5名

場所:木材工芸センター 着色料:別途1,000円
時間:9:00～15:30 持ち物:昼食・ゴム手袋等

岩手県森林公園

県民の森だより

2023.
12
Vol.215

発行 岩手県県民の森
(公益社団法人
岩手県緑化推進委員会)

【毎月5日発行】



2022年12月7日 昭和の森

12月。雪が降って、積もって、融けて、また積もって、融けて、、、を繰り返す季節。そのあいだに少しずつ、身体が雪と寒さに慣れてきて、いよいよ冬を迎えます。今年の根雪はいつになるでしょうか。

岩手県県民の森 管理事務所

※イベント等の最新情報はHP等でご確認ください。
※県民の森園内での植物採取は森林法により禁じられております。

〒028-7302

岩手県八幡平市松尾寄木1-515-5 森林ふれあい学習館フォレストアイ

TEL.0195-78-2092 FAX.0195-71-1778

開館時間:9時～16時 火曜休館(祝日の場合翌日振替)

(旧 Twitter)
@forest_iwate



冬がやってきます。

雪が降ると、これまで親しんでいた風景が白い衣装を被って、劇的に変化します。だんだんと降り積もる雪のなかで、あらわになってくる自然の色や形を楽しみます。



【カラマツ】 2022/12/9
岩手山麓はカラマツの植林が多く、晩秋に黄金色に染まった葉が落ちて、こんどは美しいシルエットを見せてくれます。



【夫婦桜】 2022/12/8
「みんなの広場」に立つ2本の桜。落葉し、雪景色のなかで寄り添う姿は花の時期とは異なる情緒があります。

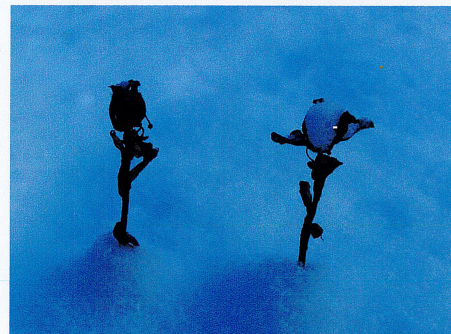
形を楽しむ



【トチノキ (ムクロジ科)】 2022/12/8
いまにも動き出しそうな枝ぶりのトチノキ。絵本「モチモチの木」の木はこの木です。



【ウリハダカエデ (ムクロジ科)】 2022/12/19
カエデ類特有のプロペラのような実だけが枝に残り、風に吹かれて飛んでいきます。

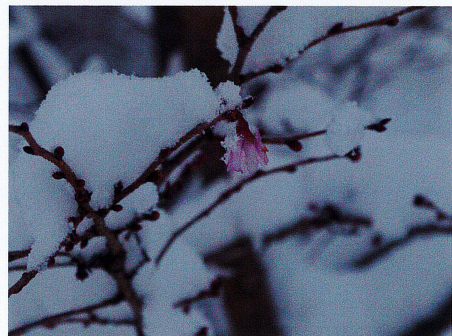


【アキノギンリョウソウ (ツツジ科)】 2022/12/9
似ているギンリョウソウと異なり朔果で、冬も残っていることが多く、雪の降り始めは目立ちます。

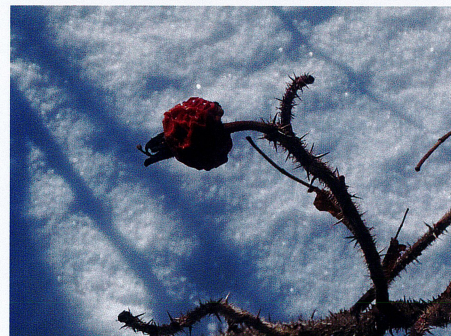
色を楽しむ



【ヒメアオキ (アオキ科)】 2022/12/7
林床の常緑低木で、雪の降り始めは緑の葉がとも目立ちます、冬は雪に埋まって暮らします。



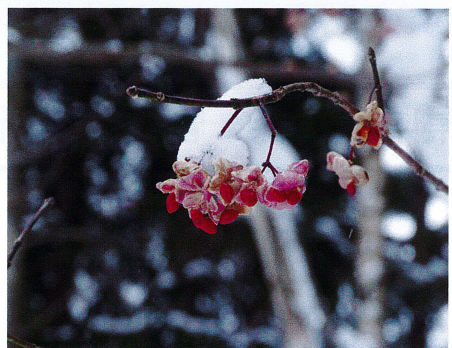
【ジュウガツザクラ (バラ科)】 2022/12/2
春と晩秋に2度咲きする桜。県民の森では雪のなか咲く姿が見られることもあります。



【ハマナス (バラ科)】 2022/12/27
ミニトマトのような赤い果実が乾燥して、枝に残っています。



【ムラサキシキブの実 (シソ科)】 2022/12/19
紫色の美しい宝石のような実は銀世界に映えて出会うと溜息が出ます。



【マクミの実 (ニシキギ科)】 2022/12/2
皮の色が抜けて白くなり、中の朱色の種が目立つようになります。



【ツルメモドキの実 (ニシキギ科)】 2022/12/15
つる性で、木々が落葉するとよく目立ちます。

秋から冬へ・・・七滝登山口。

雪が降る日が増えて、雪靴や長靴でないと歩くことが出来なくなり、だんだん積雪量が増えて、ラッセルをして登山口までやっと辿りつく日が増えてきます。そして、大雪が降り、ツボ足で歩くことは断念。スノーシューの出番です。スノーシューは西洋版のかんじき。浮力があるので深い雪の中でも、スイスイと快適に歩くことが出来ます。学習館ではスノーシューレンタルもあります。(1日1台1,000円/ダブルストック付) 初めての方も、履きかた、歩きかたからお教えしますので安心です。散策される方は、積雪状況により装備が異なる時期です。お気軽にお電話でお問い合わせください。(学習館 ☎0195-78-2092)



2022/11/30
晩秋の七滝登山口



2022/12/1
雪が降り、うっすらと雪化粧しました。



2022/12/11
だんだんと積雪量が増してきました。



2022/12/20
入口の車止めも見えなくなってきました。

県民の森の植物 69 ウスノキ (ツツジ科スノキ属)

山地の林縁や岩場などに生えるブルーベリーの仲間の落葉低木。緑色の若い枝は稜があり、芽吹きたての新葉は紅く、森のなかでその美しさは一際目立ちます。花は5～6月頃。緑白色の釣り鐘型の愛らしい花です。花のあとに出来る赤い実は、先端がくぼみ、餅つき「臼」に似ている特徴ある形で、名の由来にもなっています。果実は稜があって角ばっているのが「カクミノスノキ (角実の酢の木)」の別名もあります。酸味があって甘くて美味しい実です。七滝登山道などで見られます。



芽吹いたばかりの新葉 5/10



花 5/30



果実 8/21

岩手県森林整備協同組合による県民の森奉仕活動が行われました。

10月26日、秋晴れの日。今年も岩手県森林整備協同組合による県民の森奉仕活動が行われ、学習館裏の駐車場周辺に階段が2箇所新設されました。散策の際にどうぞご利用ください。

